

2017年7月6日

報道関係者各位

中日本自動車短期大学

★自動車産業のメッカで自動車技術を学びたい学生への奨学金制度★

中日本自動車短期大学 最大60万円の奨学金制度を制定

中日本自動車短期大学（岐阜県坂祝町）は北海道・東北・四国・九州・沖縄からの入学者に対し、最大60万円（入学金の半額及び1年次・前期授業料の全額）を奨学金として免除する「一人暮らし応援割奨学金」制度を制定致しました。

これは日本最大級の施設を持つ本学で整備士やモータースポーツエンジニアを目指す遠方からの学生に対して、生活費や帰省費などの援助を目的とした奨学金です。支給条件は今年度実施するオープンキャンパスに参加頂くことのみで、より多くの学生へ支給できる制度となっています。

自動車整備士不足が問題視される中、本学は少しでも整備士になりたい若者に対し学習しやすい環境を継続的に提供していきます。

【概要】

■一人暮らし応援割奨学金制度・親孝行割奨学金制度の2つを利用し、入学金および1年次前期授業料から最大で60万円を減免するものです。施設設備費12万円と委託徴収金は入学時に必要となります。

■一人暮らし応援割奨学金制度は、対象地域（北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）にお住まいで、今年度オープンキャンパスに参加した2018年4月入学の方は入学時に1年次前期授業料の全額分（自動車工学科45万円、モータースポーツエンジニアリング学科50万円）を免除します。

■親孝行割奨学金制度はオープンキャンパスに参加すると、入学時に入学金半額（10万円）を減免します。

オープンキャンパス開催日程：7月22日（土）、30日（日）、8月6日（日）、20日（日）、9月3日（日）、24日（日）、10月15日（日）、11月12日（日）、12月10日（日）、1月21日（日）

中日本自動車短期大学について

1967年（昭和42年）、愛知県江南市に江南自動車高等整備学校を開学したのが始まりです。その後、1984年車体工学コース新設、1985年電子機械工学コース新設、1993年専攻科自動車工学専攻新設、1999年専攻科車体整備専攻新設、2004年1級自動車整備士養成課程設置、2007年自動車工業科を自動車工学科に名称変更、2009年モータースポーツエンジニアリング学科・国際自動車工学科新設、2010年エコカー整備専攻科新設、と改組転換を経て発展してきました。実習車の保有台数、敷地面積（東京ドーム約2つ分）は自動車整備士養成施設の中でも日本最大級を誇っており、これまでに25,000人以上もの卒業生を自動車業界へ輩出しています。

★お問い合わせ先★

中日本自動車短期大学 広報課 矢田洋一 (yada@nakanihon.ac.jp)
〒505-0077 岐阜県加茂郡坂祝町深萱1301 / 電話 0574-26-7121 FAX 0574-26-0840